

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	高齢化をテーマにした講演会 【事業費予算 800 千円】
事業目的・概要	超高齢社会を迎え、支え合いの仕組みが求められる中、地域医療を通じて様々な助け合い活動の実践者である鎌田實諏訪中央病院名誉院長をお迎えし、地域で命を支えるとは何か、地域に求められることは何かを具体的な事例によりお話しいただき、西区における助け合い活動実践へのきっかけとなるような講演会を開催する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【日時・会場】 平成28年9月11日(日)午後1時30分～4時30分 西新潟市民会館2階多目的ホール 【講師】 諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實 氏 【講演会テーマ】 地域で命を支える ～地域包括ケア・健康・絆を考える～ 【参加者】 300名 【その他の取組み】 本講演会と併せて、本州で近接する政令市西区長が集い、区民の生活に直結する地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みについて、事例発表等により情報共有と検討を深める「本州東日本西区長サミット2016」と連携し実施した。
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	【地域課題の抽出とその解決策】 西区の高齢化率は、平成28年3月末現在で27.4%に達し、4人に1人以上が高齢者となる中、地域包括ケアシステムの構築に向けた支え合いの仕組みづくりが大きな課題となっていることから、西区における助け合い活動実践へのきっかけとなるよう、講演会を開催した。 【アンケート結果】 ◆調査方法:来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答:190名(有効回答率63.3%) ①講演はいかがでしたか[大変参考になった・参考になった]…89.5% ②今後も高齢化講演会があれば参加したいですか[参加したい]…87.4% 【良かった点】 ・アンケート意見においても、今後の生き方や、支え合い実践への参考となったとする感想が多くあり、講演会の目的を達するものであった。 ・第2部本州東日本西区長サミット2016と連携することで、基調講演の趣旨をパネルディスカッションにより更に深め、実効性を高めることができた。 ・講演会終了後に、講師サイン会を設定することで、参加者と講師が直接触れ合う機会を創出し、参加者の満足度の更なる向上が図られた。 ・坂井輪図書館等の協力により、事前の講師企画展のほか、当日には「おでかけ図書館」などを実施し、理解の増進と利便性の向上が図られた。 【改善点】 ・第2部の実施により、開演時間が長いと感じられた方のご意見が複数あった。 ・当日運営において、キャンセル待ち券の発行など新たな取組みを行ったものの、待ちスペースの確保や対応など、より円滑な方法を検討していく必要がある。
備考	